玉之浦小学校の英語教育について

五島市は離島であることから，外国の文化や言語にふれる機会があまりありません。しかし，世界は急速にグローバル化が進んでいます。そこで，五島市では，グローバル社会で通用する力を身につけるために，平成２９年度から教育課程特例校の指定を受け，１年生からの早期英語教育に取り組んでいます。１，２年生から，基本的な単語や表現を使って，楽しみながら英語に慣れ親しんでいます。

玉之浦小学校の子どもたちも，英語の時間が大好きで，ALT と一緒に，英語の時間を楽しんでいます！

玉之浦小学校の英語教育の流れ

小学１・２年生
- 外国語活動
- ２０時間

小学３・４年生
- 外国語活動
- Let's Try!
- ３５時間

小学５・６年生
- 英語科
- ７０時間
- NEW HORIZON

中学生
- 英語科
- １４０時間
- NEW HORIZON

英語教育の成果と課題

【成果】

- 低学年から英語に慣れ親しんでいることもあり、高学年では、ALT の話す英語を聞き取って反応することができる。
- 英語に興味がある児童が多く、ALT 来室時には、自分から進んで英語で話しかける児童が大変多い。
- 中学校英語科教員が高学年の学習に TT として指導することで、中学校での英語科学習へスムーズに繋げることができた。

【課題】

- その場その場での自分の思いを英単語を駆使して表現することを難しく感じている児童が多く見られる。

保護者の声
「家でも、英語の歌を歌ったり、授業の様子を話したりします。」

少人数での学びなので、ALT とかかわる時間がとても多く、1 年生の時からネイティブな発音をたくさん聞くことができ、発音も上手になりました。

季節にあったイベントを行い、ゲームをしながら楽しく学習を進めました。子どもたちは、一緒に活動してくれる ALT のことが大好きです。